

■プログラム内容 4時間40分(テストを含む)

・編集

Georgia P Dash, RN, MS, CIC (2002年度APIC会長) Director Infection Prevention,
Cape Cod Healthcare Center, MA

Dorothy Borton, RN, BSN, CIC Albert Einstein Healthcare, PA

・監訳 【 】内担当講座 (五十音順)

向野 賢治 福岡記念病院 感染制御部 部長

【(1) 標準予防策と感染経路別予防策 (2) 手指衛生】

坂本 史衣 BSN, MPH, CIC 聖路加国際病院 QI センター感染管理係 感染制御・疫学
認定機構(CBIC) 認定

【(4) 医療従事者のための職業感染防止 (5) VAP】

藤田 烈 東京大学医学部附属病院 臨床研究支援センター

【(3) 滅菌,消毒,洗浄 (7) UTI】

森兼 啓太 山形大学医学部附属病院 検査部 部長・病院教授 感染制御部 部長

【(6) BSI (8) SSI】

・講義メニュー

(1) 標準予防策と感染経路別予防策

1. 米国の感染対策の歴史
2. CDC 隔離予防策の考え方
3. CDC 隔離予防策の実際
4. CDC 隔離予防策 2007年改訂版について

(2) 手指衛生

1. 本課目の目標
2. なぜ手指衛生が医療関連感染予防のために最も重要な対策なのか
3. 手指衛生のタイミングと手順
4. 手術時手指衛生
5. おわりに

(3) 滅菌、消毒、洗浄

1. 本課目の目標
2. 滅菌と消毒 スポルディングの分類
3. 滅菌の定義と方法 滅菌を必要とする品目
4. 高水準消毒の定義と方法、高水準消毒を必要とする品目
5. 低水準消毒の定義と方法、低水準消毒を必要とする品目
6. 洗浄方法
7. おわりに

(4) 医療従事者のための職業感染防止

1. 本課目の目標
2. 血液媒介病原体とそのリスク
3. 血液媒介病原体による感染症の予防
4. おわりに

(5) 人工呼吸器関連肺炎（VAP）の予防

1. 本課目の目標
2. VAP の影響
3. VAP 発生の 4 つの要因
4. VAP の予防バンドル（IHI・日本集中医療学会）
5. その他の VAP 予防策
6. おわりに

(6) 末梢および中心静脈カテーテル（血管内カテーテル）関連感染症の予防

1. 本課目の目標
2. 血管内カテーテル関連血流感染症の影響と感染経路
3. 末梢静脈カテーテル関連血流感染症の予防
4. 中心静脈カテーテル関連血流感染症（CLABSI）の予防
5. 中心静脈カテーテル関連血流感染症（CLABSI）予防バンドル
6. おわりに

(7) カテーテル関連尿路感染症の予防

1. 本課目の目標
2. カテーテル関連尿路感染症（CAUTI）の影響は何か？
3. 尿路カテーテルを留置している患者にどのように尿路感染症が起こるのか
4. カテーテル関連尿路感染症（CAUTI）発生のリスク因子
5. カテーテル関連尿路感染症（CAUTI）予防バンドル
6. おわりに

(8) 手術部位感染症（SSI）の予防

1. 本課目の目標
2. SSI の定義
3. SSI の影響
4. SSI はどのように起こるのか
5. SSI 防止対策の要点
6. SSI 防止対策の要点（参考）
7. おわりに

* 講義内容には変更がありうることをご了承ください